



2022年7月13日

各 位

上場会社名 株式会社 ア マ ガ サ  
(東証グロース・コード3070)  
本社所在地 東京都台東区上野1丁目16番5号  
代表者 代表取締役社長 早川 良一  
問合せ先 取締役 市川 裕二  
電話番号 (03) 3871-0111 (代表)  
(URL <http://www.amagasa-co.com/>)

## 上野本社におけるインバウンド顧客向け免税販売について

当社は、このたび、今後期待されるインバウンド需要の復活に備え、上野本社において免税店販売許可を取得しましたので、お知らせいたします。今後、外国人に人気の日本人現代アーティストの作品及びNFTアートなどの美術品、及びSDGs関連商品などを外国人観光客のニーズや志向に合わせて販売するなど、インバウンド向け事業を強化してまいります。

### 記

#### 1. 本件事業展開の理由

欧米ではウィズコロナ社会への移行が進み、世界的な観光需要は急速に回復しています。アジア圏の富裕層を中心とした旅行需要も戻りつつあり、日本でも今後、入国制限緩和による外国人観光客の増加が予想されています。また、足元で進む円安基調は外国人観光客の高額消費を後押しする要因ともなりうるため、緩和後のインバウンド消費への期待は膨らんでいます。

当社は、昨年より本社2Fの「Kuromon Sustainable Square」にてSDGs関連商品を、本社3Fの「上野アートビレッジ」においてアート作品を販売しております。現在は、日本国内の顧客向けの販売がほとんどですが、アジアの富裕層にも高く評価される日本人の現代アートを中心に、今後、インバウンド顧客向け販売を強化すべく、免税店販売許可を取得しました。本社1FのJELLY BEANS上野店を含め、インバウンドの聖地ともいえる上野に本社を有するという利点を生かし、上質なインバウンド顧客向けに特徴のある商品の提供を準備してまいります。

なお、商品開発と販売体制強化のため、インバウンド専門旅行者及びホテル事業者などと個別の交渉を開始しました。SDGs関連商品では、これまで外国人観光客に知られていなかったような地方の特徴ある商品の取り扱いも念頭に、ご協力いただける企業さまへのマーケティング活動を積極的に展開してまいります。

#### 2. 具体的な主な事業内容

- ①上野本社 3F のアートギャラリー「上野アートビレッジ」において、外国人観光客向けの展示会及び販売会を行い、上野・秋葉原をアートシティとして海外へ積極的に情報発信します。そのような活動のなかで、特に、訪日旅行者に人気の日本人のアート作品、及び伝統工芸品、SDGs 関連商品などを販売いたします（免税販売含む）。
- ②「JELLY BEANS」商品につきましては、当社は、台湾及びインドネシアにおいて越境 EC ビジネスを展開しており、すでに一定の選好分析を完了しておりますので、アジアの富裕層に対して当社のオリジナル製品である婦人靴の訴求もラインナップに加えます。
- ③上野本社の地理的な利便性を生かし、来店客には旅行荷物の一時預かりなどのサービスを付加して、スムーズかつ効率的な観光ができるようお客様への利便性にも配慮してまいります。

※コロナ変異株の感染は将来的にも拡大と収束を繰り返すとともに、遺伝子変異の継続的な展開が懸念されますので、感染状況に十分留意して事業展開を行います。

### 3. 今後の見通し

本件による今期の業績に与える影響は軽微と見込まれます。また、今後、本件の具体的な進捗に応じて業績に重大な影響を与えることが判明した場合には、速やかに公表します。

以上